

2024年5月24日

千葉県知事 熊谷 俊人 様

第一生命保険株式会社
代表取締役社長 隅野 俊亮

2023年度活動状況報告書

2023年度の活動について下記の通り報告いたします。

記

I. 高齢者の見守り

昨年度に引き続き、2023年度も成田支社管轄内の11市7町（佐倉市・八街市・東金市・銚子市・香取市・匝瑳市・旭市・成田市・印西市・富里市・山武市・九十九里町・横芝光町・芝山町・多古町・東庄町・神崎町・酒々井町）を中心に、成田支社以外の県下4支社にも適宜連携して活動範囲を広げながら、地域の高齢者の見守り活動に取り組んでまいりました。

成田支社では、毎月高齢者見守り活動進発日を設定し、生涯設計デザイナーひとりひとりが「高齢者が安心して暮らせる地域社会づくり」という目的を再認識する日として、高齢者のご契約者宅への定期訪問や地域の見守り活動を積極的に行いました。

活動も10年目となり、地域の高齢者を見守るという意識は十分浸透しており、コロナ禍の活動制限を経ての取組となりましたが、2023年度に「感謝の声」として報告のあった中で、高齢者見守り・救助・支援に関するものは50事例近くございます。また離れて暮らしているご家族からも見守り活動に対する感謝のお言葉をいただいております。地域の皆さまのお役に立てていることを実感しております。

※ 今年度の事例につきましては別紙にて提出しております。

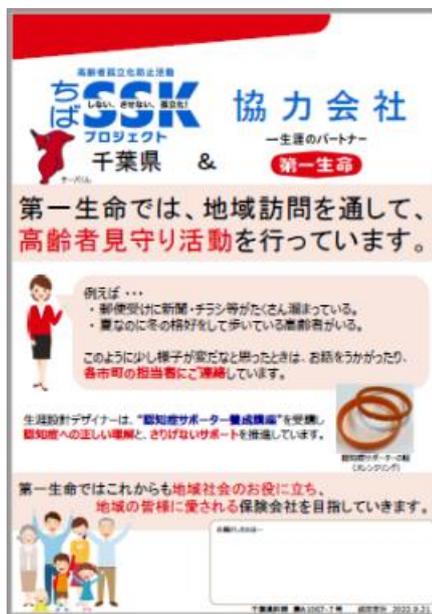
*別紙*見守り事例「感謝の声」より抜粋

年月	見守り事例
2023年4月	<p>バス停でご高齢の方がウロウロされていたので、お困りではないか声をお掛けしたところ、「市民病院から乗ってきたんだけど、自分の家に帰るバスがわからないんです。」と不安そうに仰いました。循環バスのルート、時刻などをバス停で確認してお伝えしたところ、「ありがとう。本当に助かりました。」と仰っていただきました。お役に立てて嬉しかったです。</p>
2023年8月	<p>ご高齢で持病をお持ちで足も少し不自由な方なので定期的に訪問させていただいているお客さま。 夏に伺った際、具合が悪そうで脱水症状の様になっていたため、部屋を冷やし、水分補給して塩分タブレットを食べてもらい、様子を見ました。少ししたら元気になられたので帰ったのですが、夜にご家族から連絡があり、とても感謝していただきました。今後も高齢者見守り活動を続けていきたいと思いました。</p>
2023年10月	<p>担当のお客さまを訪問した際、インターホンを鳴らすとすぐに返答があったので玄関を開けたところ、お客さまのお父様が横たわっていて起き上がろうとしていました。腰が悪く、片方の足が不自由で、庭へ出るのに玄関にあった杖を取ろうとしたところ転んでしまったそうです。支えながら起こし、確認したらお怪我もなさそうでしたので「お大事にしてくださいね。また様子見に伺います。」とお伝えすると、「情けないところを見られてしまったけど、ちょうど来てくれて良かった。助かったよ。ありがとう。」と仰っていただきました。改めて高齢者見守り活動の大切さを感じ、こまめな訪問を心掛けようと思いました。</p>
2023年1月	<p>ご高齢のお客様に、自分が何かあった時が不安なので家族に会って欲しいと言われました。私もお会いしたかったので合わせていただきました。ご家族の方から、「担当の方がどんな方なのかわかり、とても安心しました。」と言っていただきました。これからもご安心いただけるように、お客さまに寄り添った活動をしていこうと思いました。</p>
2023年2月	<p>物忘れが最近ひどくなったと仰っていたお客様。その後、年金の手紙を返送されていないため訪問させていただくと郵便物に手を付けていない状態でした。一緒に郵便物を確認させていただき、1人では不安との事でしたので、離れて暮らす息子様にアポの電話をして、後日、息子様2人とご契約者様と一緒に会いさせていただき、今までの流れとこれからの話しをして今後は息子様も含めて交流できたら・・・との事でした。少し離れたところに住んでいる事で、こうして気に掛けてくれたことを大変ありがたく思っていました。</p>

II. 「ちばSSKプロジェクト」の普及

社員は『私たちは高齢者を見守っています』と書かれた「ちばSSKプロジェクト」のロゴ入りネームホルダーを身につけて活動し、地域の方々に高齢者見守りについての認知度を高めるよう取り組んでおります。また高齢者見守り活動を行っていることをお知らせするためのチラシも配布するなど、「ちばSSKプロジェクト」の普及啓発にも日々努めております。

チラシ ↓



ホルダー ↓



III. 認知症対策

成田支社では全職員が認知症サポーター養成講座を受講し、認知症サポーターとして活動しております（異動・退社者を除く）。2023年度は新たに38名が受講し、学んだ知識を日々の活動に役立てています。

また、認知症徘徊SOSネットワーク事業の取組のある自治体とも協定を締結しており、徘徊者も意識しながら高齢者見守り活動を進めております。

IV. 高齢者の生きがい、健康、仲間づくり

高齢者見守り活動の中で、一人暮らしの高齢者のお話し相手や日常のささやかなお手伝いをすることで、一人ではないことを実感いただけていると感じております。

また、健康診断の受診率の向上を地域の皆さまに推進する活動も一部行っており、健康に関する情報をお届けすることで地域の皆さまの健康に対する意識の向上にも努めております。

V. 高齢者の安心・安全

毎月、生命保険協会千葉県協会を通じて提供される「千葉県警察からのお知らせ」を活用し、電話詐欺等の被害防止の声かけにも力を入れて活動しております。また、高齢者宅訪問時、過度な宅配物等が置かれていた場合などは、ご家族にも連携して、被害の未然防止にも努めております。

実際に、「千葉県警察からのお知らせ」をお渡ししたお客さまからは参考になったとの感謝の声もいただいております。

以 上